

**【2024年3月11日15時45分 仙台管区气象台発表】**

東北太平洋側の海上では、発達する低気圧の影響により、12日夜のはじめ頃から13日にかけて、北よりの非常に強い風が吹く見込みです。暴風に警戒してください。

**発達した低気圧による係留船舶の乗揚・転覆に注意！！**

台風や発達した低気圧により、東北地方の漁港等において、係留中の漁船等が漂流・転覆する事故が多発しています。同種事故防止のため、**所属船や利用者等への注意喚起**をお願いします。



令和6年1月  
乗揚・転覆の状況

**台風・低気圧による漁船等の事故**

(東北地方において係留中に10隻以上の事故が発生したもの)

- 平成18年10月(低気圧) : 45隻
- 平成28年1月(低気圧) : 36隻
- 令和元年10月(台風) : 16隻
- 令和6年1月(低気圧) : 12隻
- 令和6年2月(低気圧) : 13隻

**【荒天時、係留船舶の事故を防止するためのポイント】**

- **係留索を点検するとともに索の本数を増やす等の係留強化。**
- 可能であれば、**船舶を陸揚げ(固縛)**。
- 擦れあて、防舷物は**適切な位置に、適切な数量**を設置。
- 開口部は**確実に閉鎖**。
- 係留索は**高潮等による潮位変化**を考慮して調整。



発達した低気圧が接近している時に、船や海を確認することは大変危険です。

**必ず、事前に対策をしましょう！！**



第二管区海上保安本部

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

海の安全推進本部

(代表) 022-363-0111

海の安全情報Q



漁船かわら版Q

